

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	東海市立あすなろ学園			
○保護者評価実施期間	2024年12月12日 ～ 2025年 1月10日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	6
○従業者評価実施期間	2024年12月12日 ～ 2025年 1月10日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○訪問先施設評価実施期間	2024年12月12日 ～ 2025年 1月10日			
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	6	(回答数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月31日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問支援員が多職種（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、保育士）のため、運動、理解、言語等の相談に対し、幅広く支援できる。	生活を観察し、集団生活の中でできる現実的な支援を訪問先の先生方と考えたいと思っている。	訪問先の園や学校と密に連絡を取り、情報共有すること。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問頻度があげられない。	専任職員ではない。	保護者、訪問先、相談員と密に連絡を取り、迅速な対応ができるようにしていく。ICTの活用も柔軟に取り入れる。
2			
3			